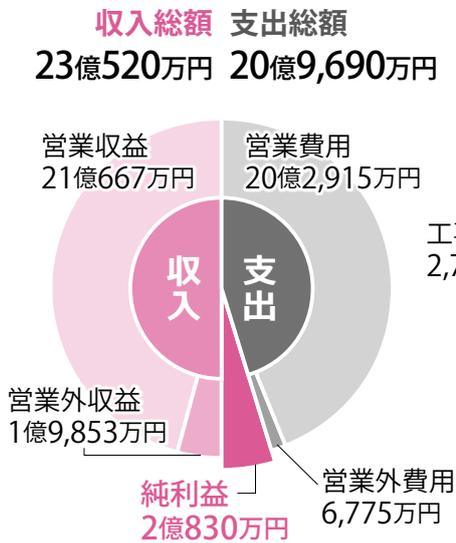


# 令和3年度 上下水道事業決算

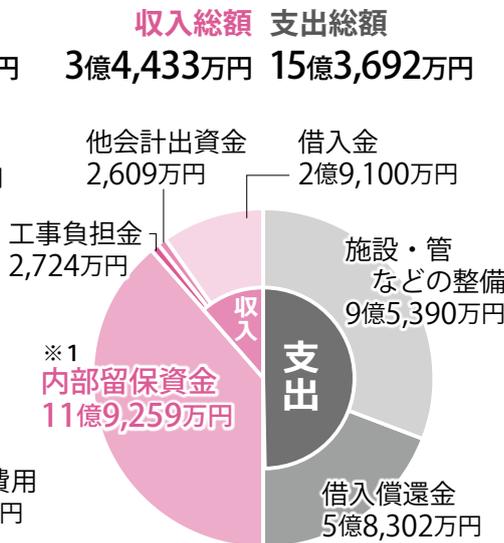
企業経営課・☎227913

■水道事業 ▷配水量=2,327万<sup>m</sup> ▷1日平均=6万3,751<sup>m</sup> ▷1日1人平均=455<sup>l</sup>

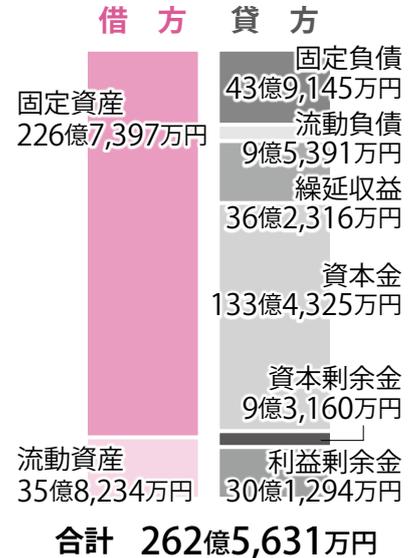
## 水を届けるための収入・支出



## 水道施設をつくるための収入・支出



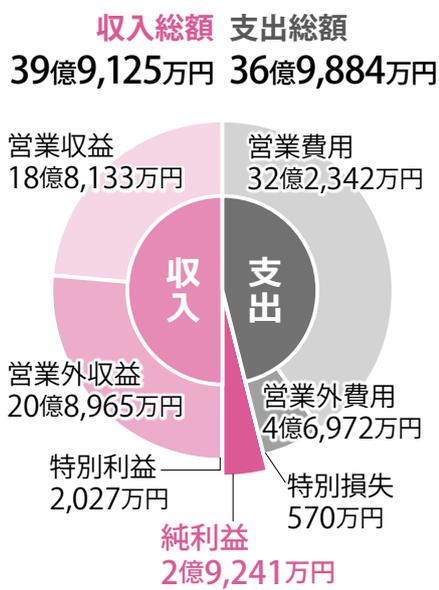
## 貸借対照表 ※2



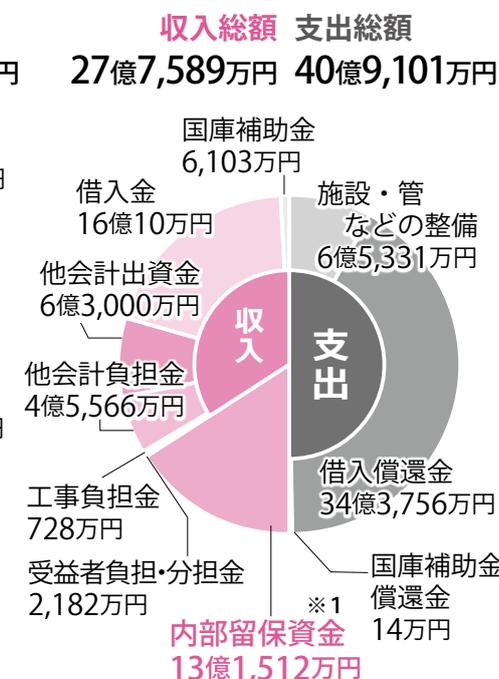
■工業用水道事業 ▷契約事業所数=11事業所 ▷契約給水量(日量)=2万2,608<sup>m</sup>

■下水道事業 ▷年間総処理水量=2,750万<sup>m</sup> ▷1日平均処理水量=7万5,342<sup>m</sup>

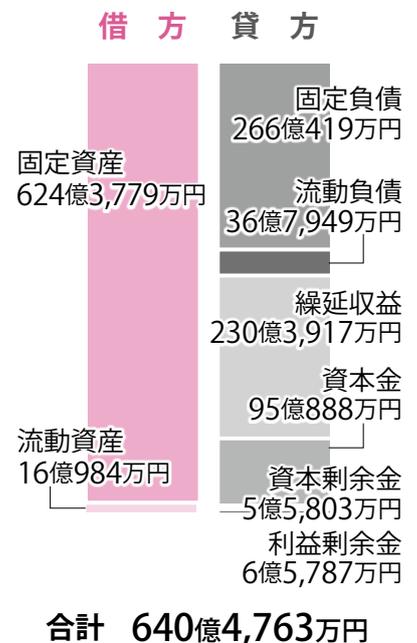
## 汚水・雨水処理の収入・支出



## 下水道施設をつくるための収入・支出



## 貸借対照表 ※2



経費削減に努めた結果、いずれも黒字を維持することができました。

引き続き健全経営に努めるとともに、今後は老朽化した施設の更新を計画的に進めます。

※1…内部留保資金には、減価償却費などが充てられています。

※2…貸借対照表とは、年度末における事業の資産、負債および資本などの財政状態を示す報告書です。

※会場などにお越しの際は、新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力ください。また、状況により延期や中止となる可能性があります。

# お知らせ

はたち  
二十歳を祝う会

(旧称：成人式)

青少年センター・☎22228

日時 1月8日(日)／午後1時30分

場所 各公民館など

対象 平成14年4月2日から15

年4月1日までに生まれた方

▼次の方は12月9日(金)までに電

話で同センター

▽市内在住者で市内の別の会場

での出席を希望する方

▽他の市区町村に住民票を移し

ている本市出

身者で、本市

の同会に出席

する方



## 行政サービスセンター

### 休業日のお知らせ

同センター・☎705855

11月20日(日)

市役所の電気設備工事に伴うシステムの停止により、休業となります。また、マイナポイント支援窓口も休業となります。

## 温故知新 16

空き家対策について

早川 尚秀

本市が抱える大きな課題の一つに『空き家への対策』があります。

総務省の平成30年調査によると、全国の空き家は849万戸、空き家率は過去最高の13.6%となっています。この背景として、少子高齢・人口減少があり、民間会社の調査では令和15年には空き家率が30%を超えるとの指摘もあります。

同調査では、本市における空き家数は平成10年の6280件に対し、平成30年には1万4520件と20年間で2.3倍に増えていきます。また、空き家率も平成10年の10.1%に対し平成30年は19.9%と大きく上昇しており、この数字は全国平均・栃木県平均を大きく上回っています。

空き家が増加することによる問題は、『老朽化による倒壊の危険性』『火災(不審火)発生の原因』『害獣が棲みつく、草が繁茂し虫

が発生する』『景観を損ねる』などがあり、地域にとっては深刻な問題ばかりです。

法律にも明記されているとおり、空き家などの適切な管理は、第一義的には所有者が行うことが大原則です。

市役所に対して危険な空き家の報告や相談が日々寄せられています。所有権の問題や解体費用負担の点から、即解決に向けた対応を取ることが難しい状況です。

本市では、空き家対策として①危険な空き家などの改善、処分を推進②空き家などの利活用を促進③新たな空き家などの発生を抑制という方針を掲げています。

具体的な取り組みとしては、『危険な空き家の所有者に対し適正な管理を促す』『足利市空き家・空き地バンクを開設し物件情報を収集・提供する』『相続発生時の機会などに効果的な啓発・周知をしていく』などを進めているところです。

昨年度開催された『高校生議会』では、この問題を取り上げ

た学生がいました。「空き家を増やさないように、相続発生前から各家庭内で話し合っておくことが大切」と指摘してくれました。現状を直視した的確な意見でした。

本市としても避けて通れない極めて重大な社会問題です。上記の方針に沿って地道に取り組むしかありません。皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

